

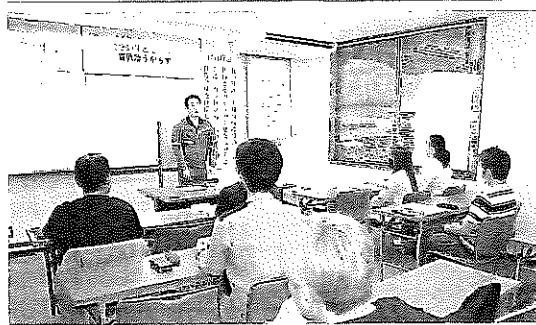
協設電県

一次検定へ事前学習会

11人が試験対策学ぶ

熊本県電設業協会（松尾修一会長）の2024年度一級電気工事施工管理技術検定事前学習会が

22日、熊本市北区のエレック本社であった。7月14日の第一次検定に臨む会員企業の技術職員11



人が受講した。

講師を務めた同社の永野広朗社長が施工管理法や法規などの出題ポイントをはじめ、施工管理者としての常識・心構え、試験日までの勉強の方法や時間配分などを丁寧に指導した。

永野社長は「重要なのは山の頂上（合格）へどのようなコースとペースで登るかだ。残り3週間は最低50時間ほど机に向かい、また、自宅に帰って一人で勉強をするのではなく、会社で同じ資格取得を目指す仲間と一緒に取り組んでほしい」と話した。